

目 次

まえがき	菴谷 利夫	
研究の概要		1
論説：障害の重い子どもの教育とコミュニケーション		
— 子どもの意思の表出と係わり手のあり方 —	松田 直	5
論説：重複障害児のコミュニケーションと支援テクノロジーの活用		
— スイッチで動くおもちゃとコミュニケーション・エイドの利用 —	松本 廣	13
国立久里浜養護学校第6教室における研究		
国立久里浜養護学校第6教室における研究の概要		21
障害の重い子どもの活動の拡がり状況づくり		
— 見通しのある状況と子どもの意思の表出に視点を置いて —	入谷眞里子	29
コミュニケーションの成立する経過	早坂みどり	35
自発的活動を促すための「やりとり」をめざして		
— 子どもの意思の表出を大切にしたい係わりを通して —	畑井 英成	40
障害の重い子どもの意思の表出	畑中 丈彦	45
川崎市立大戸小学校たんぼぼ学級における研究		
川崎市立大戸小学校たんぼぼ学級における研究の概要		51
お互いにものが言い合える関係をめざして	勝又 良子	57
思いを伝え合って	田仲まゆみ	62
絵カードを使って	上田 浩子	66
人と関わり、思いが伝わる楽しさを！	島野 美保	70
児童の好きな遊びを通して	長谷川 清	73
いっしょに、あそぼう	中村 晶子	76
大戸小学校たんぼぼ学級の子ども意思表示と教育環境について(補足)	松田 直	80
研究協力者による事例研究		
主体として生きる子どもと創る豊かな生活		
— 思いを重ね、やりとりを重ね、生命を重ねて —	武田 昌子	85
コミュニケーションの手段の変遷を支えた教育環境	新井 雅明	93
一人ひとりであった状況作り		
— 相互交渉を通して —	小玉 等	101
コミュニケーション活動の拡大をねらった取り組み		
— 施設内訪問教育での事例を通じて —	安彦 悟	105
ことばのない子とのコミュニケーション	若林 節子	111
重症心身障害者のコミュニケーション行動の拡大に向けて	高泉 嘉昭	117
研究のまとめ		
子どもの「意思」とかかわり合う視点：マサヤの一日	土谷 良巳	125
あとがき	武居 孝男	